

## マーケットの動き（2022年6月27日～7月1日）

先週の国内株式市場は、前週末比で下落しました。週の前半は、前週末に米国株式が上昇した流れを受け堅調に推移しました。資源高による資源関連株の上昇も追い風となり、日経平均株価は一時2万7000円台を回復しました。週の後半は、米国で消費の伸び鈍化を示す経済指標が公表されたほか、国内でも鉱工業生産指数が前月比で低下するなど景気後退懸念が高まり下落して週を終えました。

## 投資環境見通し（2022年6月）

## 国内株式相場は底堅く推移すると予想

国内株式相場は、米国や欧州の不安定な景気動向から上値は抑えられやすい状況です。しかし、国内では、企業業績の上振れが期待されることや大規模な自社株買い、海外に比べて出遅れ感のあった経済活動再開に対する期待、日銀による緩和的な金融政策や政府による追加財政政策の余地などから、景気のさらなる悪化の可能性は低いとみられることから、国内株式相場は底堅く推移するとみています。

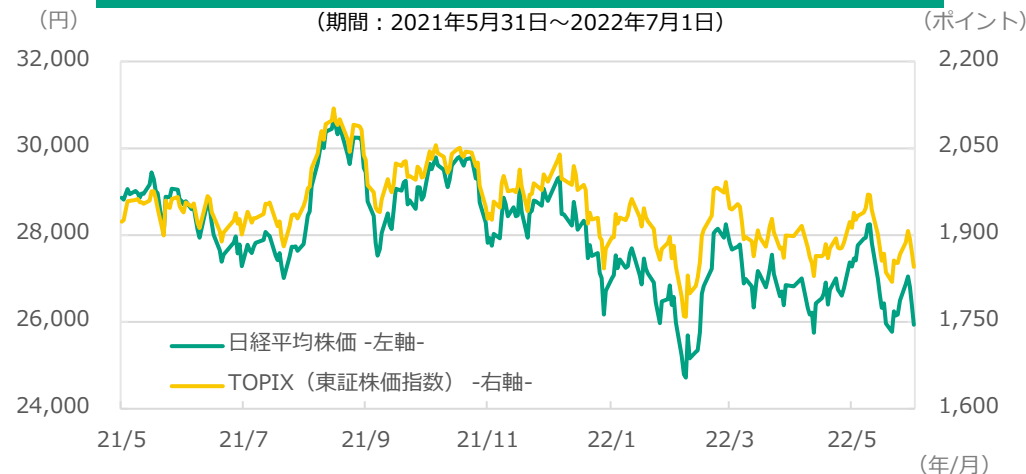
	7月1日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
TOPIX（東証株価指数）	1,845.04	▲1.16%	▲4.83%	▲7.39%	▲4.86%
日経平均株価	25,935.62	▲2.10%	▲5.54%	▲9.92%	▲9.65%

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日（休日の場合は前営業日）までとします。

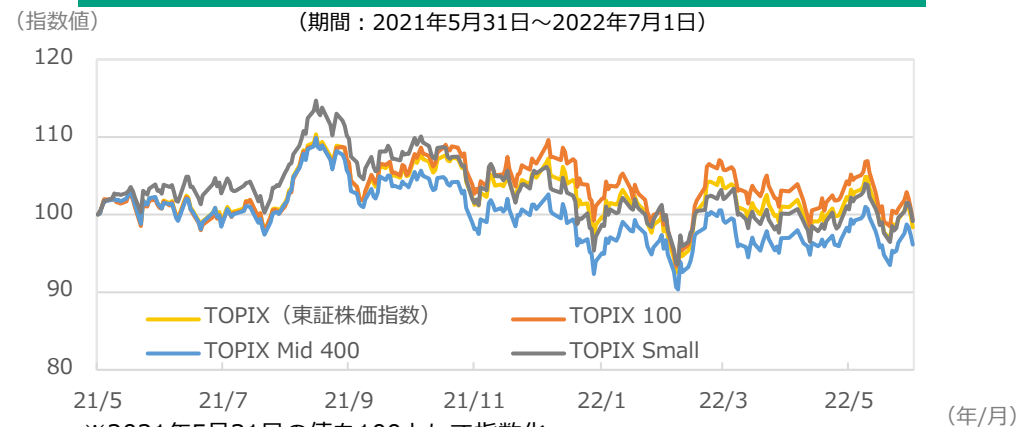
※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

[https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload\\_pdf/202206\\_outlook.pdf](https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202206_outlook.pdf)

## 日経平均株価、TOPIXの推移



## TOPIX規模別指数の推移



※2021年5月31日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>